



令和3年度 京都府スーパーサポートセンター

聴覚障害のある児童生徒に関わる指導者研修会 報告

1. 方法 会場集合型研修は実施せず、講義の動画を Youtube による限定配信で実施する。
2. 動画配信期間
 - 【事前配信】令和3年4月19日(月)9時30分から令和3年5月14日(金)17時まで
 - 【後日配信】令和3年6月1日(火)9時30分から令和3年6月14日(月)17時まで
3. 内容
 - 【事前配信】「聴覚障害について」
 - 【後日配信】「日々の教育活動における支援のあり方について」

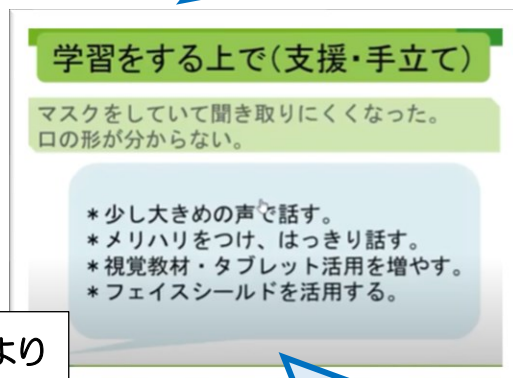
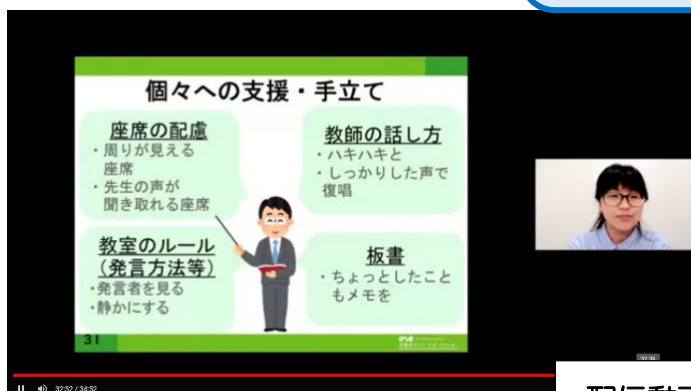
山城教育局管内(京都府南部地域)の小・中学校に在籍する聴覚障害のある児童生徒に関わっておられる先生方を対象に、Ⅰ事前配信、Ⅱ会場集合型研修会(5月21日(金))、Ⅲ後日配信の内容で研修会企画しました。しかし、新型コロナウイルス感染症拡大の状況をふまえ、会場での集合型研修会を中止とし、参加いただいていた14名の先生方に、後日配信の動画をYouTubeによる限定配信で視聴していただく内容に変更いたしました。

事前配信では聴覚障害とはどのような障害なのか、聴覚障害のある方の聞こえのイメージについての疑似体験、聴力測定表の見方について、個別の支援についてなど、聴覚障害の基本的な内容と学校生活や授業場面での具体的な支援の方法等についての動画を視聴いただきました。

後日配信では「耳のしくみ」「きこえについて」「支援について」の内容を、「合理的配慮」に触れながら「子どもが主体的に行動できる力」を伸ばす支援・手立ての大切さと、個々への支援・手立ての具体例についての動画を視聴いただきました。

【参加者の感想】 抜粋

聞こえにくさの体験や合理的配慮の考え方など、再確認できるとても貴重な機会でした。学習をする上での支援・手立てをもっとたくさん具体的に知りたいと思いました。



配信動画より

話し方やちょっとしたこともメモする板書を改めて意識しようと思いました。

周囲への理解をどのように進めていってらよいか取り上げていただいております、参考になりました。